

ガラス表面応力計

model: FSM-6000LEUV

本体標準価格 Standard ¥2,650,000
Premium ¥2,950,000

10um以下のDOLの測定に便利

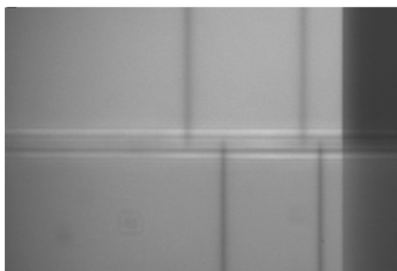


強化ガラスの表面応力測定装置

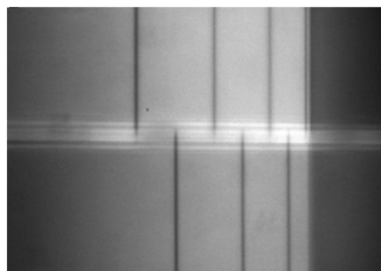
本製品は、ガラスの表面に沿って光を伝搬させ、光弾性技術により表面の応力やその深さを測定するものです。

特に、化学強化ガラスの測定は本製品が唯一の表面応力測定装置です。

短波長光を使用する事で、可視光では測定が困難な浅い応力層をもつ強化ガラスの測定が可能になりました。



測定波長：596nm



測定波長：365nm

縞が3本未満のものと3本以上のものでは、小数点以下の部分で縞本数の数え方が異なり、DOLデータの直線性が取れません。

短波長を使用すると縞本数が増え、596nmでは3本未満しか現れなかったものが3本以上現れるようになり、データが直線的に繋がります。

特徴

- 非破壊測定
- PCIによる自動測定とデータ保存
- 校正用標準器使用で機差は最小限
- 1段強化ガラス、及び2段強化ガラスも測定可
- 断面応力分布のグラフ表示
- 光源に短波長光を使用
- ソフトウェア(FsmV)は2種類(Standard, Premium)から選択可 (機能の詳細は別カタログに掲載)

オプション

- ガラス板厚の自動測定(厚み測定機能)
- 浸液供給装置 オートディスペンサー
別売装置が必要(各カタログ参照)

仕 様

測定範囲	: 0-1000Mpa	測定精度	: ±20Mpa
応力層深さ	: 5-50 μm	光源	: 専用LED 365±10nm
測定対象	: 化学強化ガラス、物理強化ガラス	測定形状	: 平面 10×10mm以上
PC	: 専用(OS、測定ソフト インストール済み)	OS	: Windows 10
重量	: 14kg(本体)、6kg(PC)、3kg(モニター)	ソフトウェア	: FsmV Standard/Premium
寸法	: 280*600*220mm(本体)、290*93*292mm(PC)、512*51*304(モニター)		

有限会社 折原製作所

〒170-0013 東京都豊島区東池袋5-47-15

TEL 03-3985-9531 FAX 03-3985-9532

http://www.ori-hara-ss.co.jp e-mail ori-hara@ori-hara-ss.co.jp